

平成23年度 和光市行政経営方針の予算規模見込額の増額変更について

平成23年度 和光市行政経営方針の2 平成23年度当初予算における歳入見込みと予算規模において規定している平成23年度における予算規模見込額201億円を212億円に増額変更する。

増額変更の理由

平成23年度実施計画採択規模(総額)のよりどころとなる平成23年度予算規模見込額については、リーマンショックに起因する未曾有の経済不況による市税の著しい減収などにより、債務の急増に加え、基金がかつてないほど減少しているなど、当市の財政状況がまさに危機的状況にある中、今後も持続可能な行財政経営を行うため、基金の取り崩しを極力抑制することや均衡財政に配慮し市債発行については、12億円程度を上限と定めることにより、前年度から約9億4千万円(4.4%)減の201億円と定めたが、社会保障関係経費をはじめとする経常経費の自然増に加え、実施を見送ることにより市民生活やまちづくりに重大な影響がある投資・新規事業など、喫緊の課題に対処するためには、国庫補助金等の特定財源と合わせて更に11億円を増額することが必要であることから、これを追加し、変更後の予算規模見込額を212億円とするものである。

平成22年11月19日

和光市長 松本 武洋